

主張・論説

佐伯の自然と歴史	羽柴 弘	82-1
佐伯の自然と文化を守ろう	高水 嘉吉	83-1
郷土史は歴史でもある	羽柴 弘	83-2
困難打開の道	羽柴 弘	84-1
「佐伯史談」及び史談会の現状		

研究・調査

四教堂を懐う	高水 嘉吉	80-1
毛利歴代の名前について	佐藤 貫一	80-3
漁村羽出浦庄屋文書	安部弥右衛門	
願宗門御改仕上書物之事		80-7
米麦の拝借		81-6
役目修復その他		82-5
猪垣の築造と灰床の開発		83-5
鯛網の営業許可願書と		84-5
日常生活の諸願書		85-5

藩札 始末記	山田平之丞	81-1
堆敷の歳と大内家	堅田漫次 高水 嘉吉	81-5
幕末・明治維新の佐伯藩	佐藤 貫一	82-5
杵南の神社について	高原 三郎	82-8
猪方惟宗と惟庸	佐藤 貫一	83-8

龍溪矢野文雄先生 山内武雄

序・生い立ち		81-4
慶応義塾に入る・憲法改正運動		82-3
大隈の知謀の一人となる		83-3
改進黨の創立と報知新聞・経國美談		84-3
経國美談(つづき)		85-5
大隈の堅田進攻について	高水 嘉吉	84-7
佐伯弥四郎政直と三田井氏	佐藤 貫一	84-8
天領十か村の石高について	岩田 善市	85-5
近世における佐伯市南郊の教育文化	鹿毛 基生	85-1

資料・覚書

佐伯と国水田独歩	山本 保	80-5
富永屋簡日記に見る独歩		81-5
招魂所		81-5
「敷かざるの記」より		82-6
その生と死		83-5
その死後		84-5
その頃の毛利家(最終回)		85-3
番匠川 今昔物語	池田 田作	81-3
曾ての番匠川		81-3
洪水との歳い		82-3

随想・探訪

御仕置五人組帳	岩田 善市	82-2
井溝整備のお達示	河野 松男	83-5

年頭に思うこと	伊賀 重雄	80-2
春を待つ	羽柴 弘	80-5
早春遠近を歩く	羽柴 弘	81-6
光宗秀禪師の津辭	河野 典一	82-2
楠	市野 順 仁	84-7
ぶんごさいき(おたしの城下町)	石田 靖一	85-9
番匠川・松	市野 順 仁	85-2
思い出・夏祭りのつくりもん	佐藤 貫一	85-4
佐伯四國霊場探訪	佐藤 貫一	
(3) 水枯や無住庵寺の仏たち		80-3
(4) 山も川もみな祖人の夢の跡		81-0
年頭初歩きへの記	羽柴 弘	80-5
俣楢山に登る	羽柴 弘	83-3
安徳院から由布院へ	伊賀 重雄	83-9
菊池・山鹿・久留米を巡る	高水 嘉吉	85-9
岸河内から大越へ	羽柴 弘	82-8
畑野浦史談会の佐伯市見学		85-3
内所と船頭所の昔々しのぶ会		85-5
佐伯史談会と郷部とこみどころ		85-5
本年度予算と佐伯史談会規約		83-3